

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月20日		記入者		連絡先 5215
部 名	生涯学習部	課 名	生涯学習課	課長名	高橋 誠司
事務事業名	公民館活動費本課分				
予算上の事務事業名	公民館活動費本課分				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	15110	
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります				
基本施策名	第1節 生涯学習の推進				事業開始年度
施策名	第1施策 生涯学習機会の充実				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	社会教育法				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	研修・講座				▼
5 事業概要	<p>(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）</p> <p>本市公民館の基本姿勢である住民主体の公民館活動を更に発展させ、地域の特色豊かな事業展開により、地域の特色あるまちづくりや、住民の自治意識の更なる高揚を図る。</p> <p>(2) 対象（誰、何）</p> <p>地域住民</p> <p>(3) 平成17年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。</p> <p>公民館を拠点とした市民の自主的な学習活動を支援するため、各種委託学級を開設するとともに、地域の特色を生かした事業（特色ある地域づくり事業）を開設した。</p> <p>【各種学級開催状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○女性学級 13学級（114回）、のべ参加者数2,170人 ○成人学級 5学級（41回）、のべ参加者数 749人 ○特色ある地域づくり事業 2事業（23回）、のべ参加者数 656人 <p>合計 20学級（2事業含む）178回開催 のべ参加者数3,575人</p>				
6 関連・類似事業や他市の状況	住民主体による各種学級の開催は、全国的でも先進事例として知られている。				
7 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	4,349	3,666	4,457	8,657	8,657
一般財源	4,349	3,666	4,457	8,657	8,657
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	3,219	4,028	4,020	4,020	4,020
事業コスト合計	7,568	7,694	8,477	12,677	12,677
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	学級等委託事業			対象名称と単位	各種学級等参加者数(人)
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	4,094	3,450	3,756	7,105	7,105
対象数	3,139	3,006	3,575	4,000	4,000
単位あたり経費(円)	1,304	1,148	1,051	1,776	1,776
前年度比		0.88	0.92	1.69	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	各種学級の開催数	指標式と指標の説明		公民館における各種学級（女性、成人学級、青年教室及び特色ある地域づくり事業）等の延べ開催数	
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	22.0	20.0	20.0		
目標	23.0	23.0	23.0	46.0	46.0
目標達成度（%）	95.7	87.0	87.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	各種学級等参加者（人）	指標式と指標の説明		市民の自主的な学習活動の広がりによる事業参加者の増	
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	3139.0	3006.0	3575.0		
目標	3200.0	3300.0	3500.0	4000.0	4000.0
目標達成度（%）	98.1	91.1	102.1		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★★	[★★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		住民主体のまちづくりを担うことができる人材育成の一助として効果が期待できるため、今後も事業の充実を図っていく。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
より多くの住民の参加を促すため、様々なかたちで事業をPRするなど周知方法を検討する必要がある。			今まで全く事業に参加したことのない参加者が興味をもち、より多くの事業に参加してもらうこと。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		事業を実施していない館もあることから、各種委託学級については検討をしていただきたい。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			